

国の概要



セントキッツ・ネービス（正式名称セントクリストファー・ネービス連邦）は、東カリブ海に浮かぶセントキッツ島とネービス島から成る島国です。面積261平方キロメートル（101平方マイル）、人口約54,000人と、西半球で最も小さな主権国家です。英連邦王国に属し、国家元首はチャールズ3世です。総督が国王の代理を務め、首相と内閣の助言に基づき職務を行います。国民議会で多数派を占める党の党首が首相を務め、内閣が国政を運営します。首都は、大きい方の島であるセントキッツ島に位置するバセテルです。小さい方のネービス島は、浅いナローズ海峡をはさんで、セントキッツ島から南東約3キロ（2マイル）の距離にあります。セントキッツ・ネービスは、ヨーロッパが最初に植民地化した島のひとつです。セントキッツ島は当初、イギリス、フランス両国のカリブ海への入植者の拠点であったことから、「西インド諸島の植民拠点」とも呼ばれました。カリブ海の英国領の中で最も独立が遅く、1983年に独立国家となりました。



COMMONS-A PAVILION

セントクリストファー ・ネービス館



©Expo 2025



持続可能な島国の構想

© Japan Association for the 2025 World Exposition. All rights reserved.
The text and images such as photos and illustrations are used under an agreement with Kitts And Nevis.

展示のコンセプト

バビリオン名は、「持続可能な島国の構想」。この構想は、2040年までに持続可能な未来の実現を目指す包括的な枠組みであり、気候変動、資源不足、社会的格差などの重要な課題への対応を目指す野心的な取り組みとなっています。セントキッツ・ネービスの「持続可能な島国」への変革は、食料安全保障、グリーンエネルギーへの移行、経済多角化、持続可能な産業、クリエイティブエコノミー、COVID-19からの回復、社会的保護という7本の柱を軸に進められます。2025年大阪・関西万博のテーマ「いのち輝く未来社会のデザイン」に合わせて、バビリオンでは、持続可能な島国に移行するために、グリーンエネルギー、農業、ITなどの分野で進めている取り組みの一部を紹介します。持続可能性をすべての基盤とする、未来のセントキッツ・ネービスに向けた政府のビジョンも紹介します。また、セントキッツ・ネービスの豊かな歴史、文化遺産、そこに暮らす人々、奴隷から植民地時代を経て解放、独立へと至る歩みも展示しています。



経済

セントキッツ・ネービスは、東カリブ諸国機構 (OECS) および東カリブ通貨連合 (ECCU) の加盟国です。気候変動の影響、自然災害、グローバル経済の低迷などの外的ショックに弱いものの、セントキッツ・ネービスの経済は今も強靱であり、観光産業と国際金融サービスが経済を後押しする原動力となって、高所得国に位置づけられています。国際通貨基金 (IMF) は、観光産業の好調な実績と再生可能エネルギープロジェクトへの期待から、2025年もセントキッツ・ネービスの経済成長が持続すると予測しています。



セントキッツ島投資促進庁 (SKIPA)

セントキッツ投資促進庁は、セントキッツ島への民間投資の誘致・促進を担当する政府機関です。政府は、ビジネスがしやすい環境づくりを進め、セントキッツ島への事業所設置を検討している企業に助成金を交付しています。SKIPAは、持続可能な島国への移行を支える上で重要な役割を果たすよう求められています。そのため、7つの重点分野である観光、IT、金融サービス、国際教育、製造、再生可能エネルギー、農業への投資を促進しています。詳しくは www.investstkitts.kn をご覧いただくか、869-465-1153までお電話ください。



ネービス島投資促進庁 (NIPA)

ネービス投資促進庁は、ネービス島への投資を推進しています。企業へのアドバイス、市場調査、許認可取得の支援を含む幅広いサービスを提供する政府機関として、重要な役割を果たしています。経済の成長と多角化を促すことを目指して、NIPAは、7つの重点分野である金融サービス、観光、農業、再生可能エネルギー、軽工業、エンターテインメント、通信IT、教育への投資を推進しています。投資家が効率的に必要な支援を受けられるよう、企業に優しいワンストップショップを目指しています。詳しくは www.nevisipa.org をご覧いただくか、info@nevisipa.org にメール、または869-469-0038にお電話ください。



セントキッツ島観光局

セントキッツ島のシュガーシティには、ゆったりとした優しい時間が流れています。緑したたる熱帯雨林、火山灰のビーチ、活気ある街並みを、太陽の光が照らし出します。23マイル (約37キロ) にわたり植物が生い茂り、いたるところに冒険が待ち受けています。とはいえ、この島の真の魅力は人にあります。彼らが育む豊かな文化、息づく伝統、祖国への高い誇り——。到着した瞬間から、潮風やカリブの音楽「ソカ」のリズム、地元の食材の味わいを感じられるでしょう。そよぐ木の葉や打ち寄せる波が、歴史をささやいてくれます。カリブ海で最初の英仏両国の植民地だったセントキッツは、単なる旅の目的地ではありません。ここで過ごす時間を存分に味わってください。 www.visitstkitts.com をご覧ください。



ネービス島観光局

ネービス島観光局は、目を見張るような自然の美しさ、豊かな歴史、ユニークな文化で知られるネービス島を、最高の旅行先としてPRしています。カリブ海に浮かぶネービス島を訪れる人は、手つかずの自然が残るビーチから壮大なネービスピークまで、冒険とくつろぎを完璧なバランスで楽しむことができます。ネービス島観光局は、この島を訪れるすべての方が忘れられない体験をできるよう、ハイキング、ウォータースポーツ、史跡ツアーなど幅広いアクティビティを提供しています。唯一無二のリゾート地として、贅沢な時間を過ごしたい方も、その土地ならではの魅力に触れたい方も、温かなホスピタリティと親しみやすい雰囲気でお迎えいたします。ぜひネービス島へお越しください——楽園があなたを待っています！詳しくは <https://nevisland.com/> をご覧ください。

